



令和4年9月27日(火)

校長室より(84)



こんにちは。

昨日今日の2日間にわたり、3年ぶりの^{げいじゅつかんしょうきょうしつ}芸術鑑賞教室がありました。

^{かんせんぼうしたいさく}感染防止対策のため、1学年ごとに行いました。プロの^{わだいこ}和太鼓チーム

「和太鼓 ^{あかつき} 暁」が来て、はちのこのために合計6公演^{こうえん}も行ってくれました。

私は、今日の^{さいしゅうこうえん}最終公演を5年生と一緒に^{いっしょ}観ました。赤と黒と金のかっ

^{いしゅう}こいい衣装をまとった3人(たかさん、れみさん、ひかるさん)が、大小さまざ

まな太鼓を^{たた}カいっぱい叩いて、その音とリズムで会場をひとつにしてくれま

した。中には、見上げるほどの大きな太鼓もあって、そ

れを叩くと体育館が^ゆ揺れそうなほどの大きな音がして

^{からだじゅう}身体中に^{ひび}響いてきました。^{とちゅう}途中で太鼓のつくりや

^{れきし}歴史、^{しゅるい}種類の^{せつめい}説明もしてくれました。40分間の公演

でしたが、日本文化の^{にほんぶんか}素晴らしさに^{すば}ふれることができました。

スタッフの方と話をしたところ、「太鼓は木と動物の皮ででき

ているので、午後になるにつれて^{しっけ}どんどん湿気を^す吸って皮が^{かた}硬

くなっていきます。だからそれに合わせて、叩き方も変えていく

んです。」と教えてくれました。

「和太鼓 暁」のみなさん、ありがとうございました。

